兵庫県栄養塩類管理計画の 水質の目標値の達成状況等

計画の順応的な管理

計画を適切に推進するため、県は、栄養塩類増加措置実施者と連携し、**兵庫県環境審議会及び湾灘協議会に、定期的に水質の状況等について報告**するとともに、**計画について意見を聴き**、必要に応じて栄養塩管理計画を見直す。

図 順応的な管理のイメージ

水質の目標値の達成状況の評価

対象海域の全窒素及び全りんについて、環境基準点（24地点）の濃度を常時監視調査により確認

<評価方法>

区分	年評価	季節別評価
対象	全窒素及び全りんの環境基準の類型指定の水域ごとに評価	
目的	水質の目標値を満足しているかを評価	季節別※に栄養塩類増加措置の影響を確認し、増加措置実施の参考とする
分析・評価方法	年評価は、環境基準点の 年平均値を水域ごとに平均した値が、水質の目標値に適合している場合に達成しているものとする	季節別評価は、環境基準点の 季節別の平均値を水域ごとに平均した値が、水質の目標値に適合している場合に達成しているものとする

※ 11～4月(冬季)と5～10月(夏季)の季節別に評価する

<水質の目標値>

水域類型	全窒素(mg/L)		全りん(mg/L)	
	県条例下限値	環境基準値	県条例下限値	環境基準値
Ⅱ	0.2	0.3	0.02	0.03
Ⅲ	0.2	0.6	0.02	0.05

水質の目標値の達成状況の評価

図 対象海域及び調査地点

年評価（全窒素）

R5年度は播磨灘（ハ）のみ水質の目標値を達成

(単位：mg/L)

年度 \ 水域	Ⅱ類型				Ⅲ類型		
	大阪湾(ハ)	播磨海域(ニ)	播磨灘北西部	淡路島西部南部	播磨海域(イ)	播磨海域(ロ)	播磨海域(ハ)
R1	0.17	0.14	0.13	0.13	0.15	0.17	0.29
R2	0.19	0.16	0.16	0.14	0.17	0.19	0.23
R3	0.18	0.14	0.13	0.13	0.14	0.17	0.23
R4	0.16	0.15	0.14	0.13	0.14	0.17	0.19
R5	0.16	0.10	0.09	0.09	0.12	0.14	0.26

太字は県条例下限値を達成
網掛けは水質の目標値を達成
数値は県測定結果のみの平均値

計画策定→
(R4.10月)

全窒素経年変化（平成9年度～令和5年度）

年評価（全りん）

R5年度は播磨灘北西部以外の6水域で水質の目標値を達成

(単位：mg/L)

年度	水域	Ⅱ類型				Ⅲ類型		
		大阪湾(ハ)	播磨海域(ニ)	播磨灘北西部	淡路島西部南部	播磨海域(イ)	播磨海域(ロ)	播磨海域(ハ)
R1		0.024	0.021	0.021	0.020	0.023	0.024	0.031
R2		0.028	0.025	0.025	0.023	0.027	0.027	0.032
R3		0.024	0.020	0.019	0.021	0.021	0.022	0.026
R4		0.023	0.023	0.023	0.019	0.023	0.023	0.027
R5		0.026	0.020	0.018	0.020	0.024	0.024	0.029

計画策定→
(R4.10月)

太字は県条例下限値を達成
網掛けは水質の目標値を達成
数値は県測定結果のみの平均値

全りん経年変化（平成9年度～令和5年度）

季節別評価（全窒素）

R5年度は冬季に播磨灘（ハ）のみ水質の目標値を達成

（単位：mg/L）

計画策定→
(R4.10月)

年度※	水域	Ⅱ類型				Ⅲ類型		
		大阪湾(ハ)	播磨海域(二)	播磨灘北西部	淡路島西部南部	播磨海域(イ)	播磨海域(ロ)	播磨海域(ハ)
R1	夏季	0.18	0.14	0.11	0.11	0.15	0.18	0.24
	冬季	0.15	0.15	0.16	0.15	0.15	0.16	0.34
R2	夏季	0.22	0.18	0.18	0.16	0.20	0.23	0.26
	冬季	0.16	0.14	0.14	0.13	0.14	0.16	0.20
R3	夏季	0.16	0.14	0.11	0.11	0.13	0.19	0.30
	冬季	0.19	0.15	0.14	0.14	0.17	0.14	0.15
R4	夏季	0.17	0.16	0.16	0.13	0.15	0.19	0.22
R4	冬季	0.16	0.12	0.10	0.12	0.12	0.15	0.23
R5	夏季	0.14	0.10	0.09	0.08	0.11	0.13	0.18
	冬季	0.18	0.11	0.09	0.10	0.13	0.13	0.30

※ 夏季(5~10月)、冬季(11~4月)に分けているため、通常の年度(4~翌3月)と期間が異なる
(例) R5年度夏季はR5年5月~10月で、R5年度冬季はR5年11月~R6年4月

太字は県条例下限値を達成
網掛けは水質の目標値を達成
数値は県測定結果のみの平均値

季節別評価（全窒素・Ⅱ類型）

季節別評価（全窒素・Ⅲ類型）

季節別評価（全りん）

R 5 年度は夏季に播磨海域(二)、播磨灘北西部、淡路島西部南部以外の 4 水域で水質の目標値を達成、
 冬季は播磨灘北西部以外の 6 水域で水質の目標値を達成

(単位：mg/L)

年度※	水域	Ⅱ類型				Ⅲ類型		
		大阪湾(ハ)	播磨海域(二)	播磨灘北西部	淡路島西部南部	播磨海域(イ)	播磨海域(ロ)	播磨海域(ハ)
R1	夏季	0.027	0.019	0.016	0.017	0.024	0.024	0.026
	冬季	0.022	0.024	0.025	0.023	0.025	0.024	0.036
R2	夏季	0.027	0.024	0.022	0.022	0.024	0.028	0.031
	冬季	0.028	0.027	0.030	0.025	0.028	0.026	0.032
R3	夏季	0.020	0.017	0.016	0.017	0.018	0.024	0.029
	冬季	0.029	0.023	0.022	0.025	0.026	0.020	0.022
R4	夏季	0.022	0.022	0.022	0.015	0.023	0.023	0.026
R4	冬季	0.027	0.025	0.024	0.023	0.024	0.025	0.031
R5	夏季	0.023	0.019	0.016	0.017	0.023	0.026	0.026
	冬季	0.026	0.021	0.018	0.021	0.024	0.022	0.028

計画策定→
(R4.10月)

※ 夏季(5~10月)、冬季(11~4月)に分けているため、通常の年度(4~翌3月)と期間が異なる
 (例) R5年度夏季はR5年5月~10月で、R5年度冬季はR5年11月~R6年4月

太字は県条例下限値を達成
 網掛けは水質の目標値を達成
 数値は県測定結果のみの平均値

季節別評価（全りん・Ⅱ類型）

季節別評価（全りん・Ⅲ類型）

(参考) 兵庫県の陸域から瀬戸内海に流入する全窒素、全りん、CODの汚濁負荷量の推移

(参考) 栄養塩類増加措置の状況 (R5年度)

民間事業者 (1~5) は、瀬戸法の手続きを終え、各自の計画に沿って取組中。
 下水処理場 (6~33) は、季節別運転 (硝化抑制、脱窒抑制) を実施。

実施者	事業場名	実施者	事業場名
1	株式会社神戸製鋼所	18	洲本市
2	関西熱化学株式会社	19	相生市
3	株式会社カネカ	20	赤穂市
4	サントリープロダクツ株式会社	21	赤穂市
5	多木化学株式会社	22	高砂市
6	兵庫県	23	高砂市
7	兵庫県	24	南あわじ市
8	神戸市	25	南あわじ市
9	姫路市	26	南あわじ市
10	姫路市	27	南あわじ市
11	姫路市	28	南あわじ市
12	姫路市	29	淡路市
13	明石市	30	淡路市
14	明石市	31	淡路市
15	明石市	32	淡路市
16	明石市	33	たつの市
17	洲本市		

(参考) 播磨灘に流入する河川の全窒素、全りん濃度の推移

播磨灘に流入する県内4河川（下流部）の栄養塩類濃度の推移は下のとおり。
（全窒素、全りんともに長期的には減少傾向だが、近年は横ばいの傾向）

水質の状況の検証

栄養塩類増加措置が水質へ及ぼす影響は、環境基準点の常時監視調査結果を総合的に検証（必要に応じ、植物プランクトンや底質等の広域総合水質調査結果や近隣府県の常時監視調査結果等も参考とする）

対象海域及び周辺海域への影響の評価・調査項目

評価項目		調査項目
期待される効果	栄養塩類濃度の上昇	T-N、T-P、NO ₂ -N、NO ₃ -N、NH ₄ -N
	植物プランクトンの増加	クロロフィルa
	ノリ生産量の増加	ノリ生産量
	漁獲量の増加	漁獲量
	生物種の把握	環境DNA
懸念される影響	環境基準の超過	T-N、T-P、COD
	赤潮の発生	赤潮の発生状況
	透明度の悪化	透明度
	底層DOの悪化	底層DO

水質の状況の検証

常時監視
調査地点

対象海域：全窒素及び全りん
CODの環境基準点 24地点
CODの環境基準点 34地点
周辺海域：全窒素及び全りん
CODの環境基準点 5地点
CODの環境基準点 6地点

対象海域内の環境基準点(24地点)の常時監視調査結果 (R5年度)

項目	全窒素 (mg/L)	DIN			全りん (mg/L)	COD (mg/L)	底層DO(mg/L)		クロロフィルa (μ g/L)	透明度 (m)
		アンモニア性 窒素(mg/L)	亜硝酸性窒素 (mg/L)	硝酸性窒素 (mg/L)			最大値	最小値		
神戸市中央部沖	0.27	0.02	0.008	0.063	0.034	3.2	9.5	5.8	12.5	5.0
神戸市東部沖4	0.19	0.01	0.005	0.022	0.030	2.8	9.4	5.8	9.5	7.1
神戸市西部沖1	0.12	0.01	0.005	0.011	0.023	2.0	9.6	6	3.4	8.3
神戸市西部沖2	0.11	0.01	0.006	0.012	0.023	2.0	9.4	6	2.6	8.3
淡路島東部沖	0.11	0.01	0.005	0.009	0.022	—	8.9	6	2.1	8.6
二見港沖	0.16	0.04	0.005	0.018	0.028	2.3	9.8	5.5	4.9	5.4
別府港沖	0.13	0.02	0.004	0.006	0.022	2.3	9.4	5.9	4.8	5.4
高砂西港沖	0.12	0.01	0.004	0.010	0.023	3.2	10	5	6.4	4.9
白浜沖	0.11	0.01	0.004	0.004	0.023	3.1	9.7	3.8	9.9	4.2
飾磨港沖	0.33	0.10	0.004	0.048	0.033	3.3	9.6	4.2	14.2	3.9
網干港沖	0.18	0.03	0.004	0.023	0.024	3.4	9.9	5.1	12.6	4.2
明石港沖	0.12	0.01	0.006	0.011	0.024	2.1	9.5	6.2	5.1	8.2
明石林崎沖	0.12	0.02	0.006	0.012	0.024	2.0	9.7	5.7	2.2	6.2
別府港沖合	0.09	0.01	0.004	0.006	0.019	2.3	9.5	6.1	3.9	8.5
東部工業港沖合	0.10	0.01	0.004	0.005	0.019	3.1	9.8	5	5.7	5.6
たつの市岩見沖	0.09	0.01	0.004	0.005	0.017	—	9.8	5.3	3.3	7.4
赤穂市中央部沖	0.10	0.01	0.004	0.005	0.018	2.9	10	6	2.3	4.8
赤穂市東部沖	0.09	0.01	0.004	0.004	0.018	2.9	10	5.9	2.3	5.4
姫路市家島町西部沖	0.08	0.01	0.004	0.004	0.018	—	9.8	5.8	1.1	8.0
淡路市浜沖	0.09	0.01	0.004	0.007	0.021	2.0	9.3	6.5	2.3	8.4
淡路市撫沖	0.09	0.01	0.004	0.005	0.020	1.9	9.3	6.1	1.6	9.5
南あわじ市慶野沖	0.09	0.01	0.004	0.009	0.019	2.0	9.5	5.3	0.7	9.4
南あわじ市鳥取沖	0.09	0.01	0.005	0.010	0.021	1.8	9	5.9	1.4	9.3
南あわじ市白崎沖	0.10	0.01	0.005	0.013	0.018	1.8	8.8	5.7	1.8	10.3

※ CODは年間75%値、その他は注記がない限り年平均値
赤字は環境基準値を超過しているもの

全窒素・全りんの類型指定

図 全窒素・全りんの類型指定

全窒素の経年変化

海域別に類型ごとの全窒素の経年変化を示した

- II 類型：全窒素0.3mg/L以下
- III 類型：全窒素0.6mg/L以下
- IV 類型：全窒素1.0mg/L以下

数値は県測定結果のみの平均値

全りんごの経年変化

海域別に類型ごとの全りんごの経年変化を示した

- II 類型：全りんご0.03mg/L以下
- III 類型：全りんご0.05mg/L以下
- IV 類型：全りんご0.09mg/L以下

数値は県測定結果のみの平均値

CODの類型指定

図 CODの類型指定

CODの経年変化

海域別に類型ごとのCODの経年変化を示した

数値は県測定結果のみの平均値

環境DNA調査

水域ごとの生物多様性（魚類の生息種数）の把握を行うため、「環境DNA分析（魚類網羅的解析）」を実施。

<環境DNAとは>

- 生物の細胞の中には遺伝情報の本体としてDNAが存在しており、動物のDNAは排泄物などの断片として、生息地の環境中に放出されている。
- 水中など生物が存在する環境中に存在する生物由来のDNAのことを「環境DNA」と呼び、生物調査に活用されている。
- DNAは、塩基、リン酸、糖から構成されており、種ごとに固有の塩基の並び順（塩基配列）を持っている。このため、ある場所の水中の環境DNAの塩基配列を解析することで、その場所にどの生物がいたのかを把握することができる

DNA

環境DNA調査方法

- 調査地点：大阪湾3地点、播磨海域4地点、播磨灘北西部1地点、淡路島西部南部2地点（計10地点）
- 調査時期：令和5年4月、6月、8月、10月、12月、令和6年2月（計6回）
- 調査方法：各地点につき上層、下層を採水し、混合して1試料として分析

環境DNA調査結果

- ・ 全地点の検出種数は166種
- ・ 検出魚種の数には季節変動があり、6～10月にかけて検出種数が増加
- ・ 淡路島西部南部は、他海域に比べ多くの種が高頻度に検出され、魚類の種の多様性が最も高かった
- ・ R5年度の結果では、水域類型と検出種数の関連はない

	播磨灘北西部 (1地点)	播磨海域 (4地点)	淡路島西部南部 (2地点)	大阪湾 (3地点)
検出魚種	69種	122種	129種	103種
高頻度検出種	カサゴ、マアジ、 テンジクダイ、 スジハゼ類	カサゴ	メバル属、カサゴ、 ブリ、マアジ、 シロギス、アイゴ、 ウマヅラハギ	キチヌ、シロギス
(全地点共通)	カタクチイワシ、ボラ、スズキ、クロダイ、マダイ、トラフグ属			

ノリ生産量 (R5年度)

(参考) ノリの色調 (SPAD値)

SPAD値・・・葉緑素含量を示す値。ノリの場合、値が大きいほど黒く、色調が良好とされる。

色調とSPAD値との対比

- 80以上:良好
- 60～80:概ね良好
- 40～60:色調低下
- 20～40:色落ち(軽度)
- 0～20:色落ち(中度)
- 0:色落ち(重度)

※データは兵庫県漁業協同組合連合会 兵庫のり研究所より提供

○ ...令和5年9月に区域変更

漁獲量 (R4年度)

瀬戸内海(兵庫県海面)

※ 瀬戸内海(兵庫県海面)の漁船漁業の漁獲量を集計

湾灘別赤潮発生件数（R4年度）

(参考) 広域総合水質調査

兵庫県域では、大阪湾3地点、播磨灘5地点、播磨灘北西部1地点、淡路島西部南部2地点で、年4回調査を実施

出典：海洋状況表示システム (<https://www.msil.go.jp/>)

10km
6m

(参考) 広域総合水質調査 (全窒素・全りん)

全窒素 (mg/L)

年度	地点番号	大阪湾			播磨灘					播磨灘北西部	淡路島西部南部	
		11	23	48	132	143	150	153	169	168	119	129
R2		0.36	0.24	0.15	0.18	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	0.17	0.14
R3		0.35	0.27	0.14	0.13	0.15	0.11	0.13	0.13	0.11	0.11	0.13
R4		0.35	0.24	0.13	0.13	0.11	0.11	0.17	0.13	0.12	0.12	0.11

全りん (mg/L)

年度	地点番号	大阪湾			播磨灘					播磨灘北西部	淡路島西部南部	
		11	23	48	132	143	150	153	169	168	119	129
R2		0.046	0.033	0.024	0.028	0.025	0.024	0.024	0.025	0.021	0.022	0.022
R3		0.059	0.053	0.022	0.019	0.021	0.018	0.020	0.021	0.020	0.018	0.018
R4		0.058	0.042	0.020	0.021	0.023	0.021	0.028	0.023	0.021	0.020	0.019

(参考) 広域総合水質調査 (COD・クロロフィルa)

COD (mg/L)

年度	地点番号	大阪湾			播磨灘					播磨灘北西部	淡路島西部南部	
		11	23	48	132	143	150	153	169	168	119	129
R2		3.9	3.4	2.6	3.1	2.0	2.6	1.9	1.8	2.3	2.3	2.2
R3		3.3	3.0	2.2	2.7	1.8	2.1	1.8	1.9	2.0	2.0	1.9
R4		3.8	3.6	1.8	2.8	2.0	2.1	1.9	1.8	1.9	1.8	1.9

クロロフィルa (μg/L)

年度	地点番号	大阪湾			播磨灘					播磨灘北西部	淡路島西部南部	
		11	23	48	132	143	150	153	169	168	119	129
R2		25.5	17.1	13.1	16.3	3.5	5.6	2.7	2.3	4.0	4.7	4.7
R3		8.1	6.9	4.2	9.9	1.7	2.2	0.7	1.5	2.2	2.4	1.1
R4		17.4	15.9	1.9	7.8	3.3	3.2	2.2	2.1	2.2	2.6	2.5

(参考) 広域総合水質調査 (植物プランクトン)

兵庫県域では、広域総合調査地点のうち、4地点で実施

(参考) 広域総合水質調査 (植物プランクトン)

優占種上位5種(地点番号:23)

年度	月	第1優占種	第2優占種	第3優占種	第4優占種	第5優占種
2018	5	<i>Skeletonema costatum</i>	<i>Chaetoceros socialis</i>	<i>Nitzschia</i> sp.(spp.)	<i>Rhizosolenia fragilissima</i>	<i>Chaetoceros</i> sp.(spp.)
	7	<i>Skeletonema costatum</i>	OTHER DIATOMS	その他の有色鞭毛綱	<i>Prorocentrum minimum</i>	<i>Chaetoceros</i> sp.(spp.)
	10	その他の珪藻綱	<i>Skeletonema costatum</i>	<i>Nitzschia</i> sp.(spp.)	その他の有色鞭毛綱	その他の珪藻綱
2019	1	<i>Skeletonema costatum</i>	その他の有色鞭毛綱	MICRO FLAGELLATA	<i>Chaetoceros debilis</i>	<i>Nitzschia</i> sp.(spp.)
	5	<i>Leptocylindrus danicus</i>	<i>Skeletonema costatum</i>	その他の有色鞭毛綱	MICRO FLAGELLATA	<i>Gyrodinium</i> sp.
	7	OTHER DIATOMS	<i>Thalassiosira</i> spp.	<i>Chaetoceros</i> sp.(spp.)	<i>Skeletonema costatum</i>	<i>Prorocentrum minimum</i>
	10	<i>Nitzschia</i> sp.(spp.)	<i>Skeletonema costatum</i>	<i>Leptocylindrus danicus</i>	MICRO FLAGELLATA	その他の珪藻綱
2020	1	<i>Skeletonema costatum</i>	<i>Chaetoceros socialis</i>	その他の珪藻綱	<i>Chaetoceros</i> sp.(spp.)	<i>Thalassiosira</i> spp.
	5	<i>Nitzschia</i> sp.(spp.)	<i>Leptocylindrus danicus</i>	<i>Skeletonema costatum</i>	その他の有色鞭毛綱	<i>Rhizosolenia fragilissima</i>
	7	<i>Skeletonema costatum</i>	<i>Thalassiosira</i> spp.	その他の有色鞭毛綱	OTHER DIATOMS	<i>Chaetoceros</i> sp.(spp.)
	10	その他の有色鞭毛綱	OTHER DINOFLAGELLATES	MICRO FLAGELLATA	その他の有色鞭毛綱	<i>Thalassiosira</i> spp.
	1	その他の有色鞭毛綱	OTHER DINOFLAGELLATES	<i>Eucampia zoodiacus</i>	<i>Gyrodinium</i> sp.	<i>Nitzschia</i> sp.(spp.)
2021	5	<i>Leptocylindrus danicus</i>	<i>Chaetoceros</i> sp.(spp.)	<i>Nitzschia</i> sp.(spp.)	<i>Skeletonema costatum</i>	<i>Cerataulina bergonii</i>
	7	<i>Skeletonema costatum</i>	OTHER DIATOMS	OTHER DIATOMS	<i>Nitzschia</i> sp.(spp.)	海産ミドリムシ
	10	<i>Skeletonema costatum</i>	<i>Nitzschia</i> sp.(spp.)	<i>Chaetoceros</i> sp.(spp.)	<i>Thalassiosira</i> spp.	<i>Lauderia borealis</i>
	1	<i>Skeletonema costatum</i>	<i>Chaetoceros</i> sp.(spp.)	その他の有色鞭毛綱	OTHER DIATOMS	<i>Chaetoceros debilis</i>
2022	5	<i>Skeletonema costatum</i>	<i>Chaetoceros</i> sp.(spp.)	その他の有色鞭毛綱	<i>Nitzschia</i> sp.(spp.)	その他の有色鞭毛綱
	7	OTHER DIATOMS	<i>Skeletonema costatum</i>	その他の有色鞭毛綱	<i>Thalassiosira</i> spp.	OTHER DINOFLAGELLATES
	10	<i>Skeletonema costatum</i>	<i>Thalassiosira</i> spp.	<i>Nitzschia</i> sp.(spp.)	<i>Chaetoceros</i> sp.(spp.)	<i>Asterionella japonica</i>
	1	<i>Chaetoceros debilis</i>	<i>Rhizosolenia delicatula</i>	<i>Eucampia zoodiacus</i>	OTHER DIATOMS	<i>Thalassiosira</i> spp.

緑・・・スケルトネマ属、赤・・・キートセロス属、青・・・ニッチア属、黄・・・ユーカンピア属

(参考) 広域総合水質調査 (植物プランクトン)

優占種上位5種(地点番号:132)

年度	月	第1優占種	第2優占種	第3優占種	第4優占種	第5優占種
2018	5	Chaetoceros sp.(spp.)	Rhizosolenia fragilissima	Nitzschia sp.(spp.)	OTHER DINOFLAGELLATES	Chaetoceros socialis
	7	Chaetoceros sp.(spp.)	OTHER DIATOMS	その他の有色鞭毛綱	MICRO FLAGELLATA	Nitzschia sp.(spp.)
	10	Skeletonema costatum	Chaetoceros sp.(spp.)	その他の珪藻綱	Nitzschia sp.(spp.)	Thalassiosira spp.
	1	Chaetoceros socialis	Skeletonema costatum	その他の珪藻綱	Nitzschia sp.(spp.)	Navicura spp.
2019	5	Leptocylindrus danicus	Skeletonema costatum	その他の有色鞭毛綱	OTHER DINOFLAGELLATES	Cerataulina bergonii
	7	Skeletonema costatum	Thalassiosira spp.	OTHER DIATOMS	Chaetoceros sp.(spp.)	Nitzschia sp.(spp.)
	10	OTHER DIATOMS	Skeletonema costatum	Nitzschia sp.(spp.)	Chaetoceros radicans	その他の有色鞭毛綱
	1	Chaetoceros sp.(spp.)	Eucampia zoodiacus	Chaetoceros radicans	Chaetoceros socialis	その他の有色鞭毛綱
2020	5	Skeletonema costatum	その他の有色鞭毛綱	Nitzschia sp.(spp.)	その他の有色鞭毛綱	OTHER DIATOMS
	7	Skeletonema costatum	Nitzschia sp.(spp.)	その他の有色鞭毛綱	Chaetoceros sp.(spp.)	Leptocylindrus minimum
	10	OTHER DIATOMS	Thalassiosira spp.	その他の有色鞭毛綱	Chaetoceros sp.(spp.)	その他の有色鞭毛綱
	1	Skeletonema costatum	その他の有色鞭毛綱	Chaetoceros sp.(spp.)	Rhizosolenia delicatula	Rhizosolenia setigera
2021	5	OTHER DIATOMS	その他の有色鞭毛綱	その他の有色鞭毛綱	Leptocylindrus danicus	その他の有色鞭毛綱
	7	Cerataulina bergonii	Skeletonema costatum	OTHER DIATOMS	その他の有色鞭毛綱	その他の有色鞭毛綱
	10	Skeletonema costatum	Thalassiosira spp.	Chaetoceros sp.(spp.)	Nitzschia sp.(spp.)	OTHER DIATOMS
	1	Skeletonema costatum	その他の有色鞭毛綱	Thalassiosira spp.	Chaetoceros sp.(spp.)	Chaetoceros debilis
2022	5	その他の有色鞭毛綱	その他の有色鞭毛綱	その他の有色鞭毛綱	Cerataulina bergonii	MICRO FLAGELLATA
	7	Skeletonema costatum	Nitzschia sp.(spp.)	Thalassiosira spp.	Chaetoceros sp.(spp.)	Cerataulina bergonii
	10	Chaetoceros socialis	Nitzschia sp.(spp.)	Chaetoceros sp.(spp.)	OTHER DIATOMS	OTHER DIATOMS
	1	Chaetoceros socialis	Eucampia zoodiacus	Rhizosolenia delicatula	Chaetoceros debilis	Chaetoceros sp.(spp.)

緑・・・スケルトネマ属、赤・・・キートセロス属、青・・・ニッチア属、黄・・・ユーカンピア属

(参考) 広域総合水質調査 (植物プランクトン)

優占種上位5種(地点番号:143)

年度	月	第1優占種	第2優占種	第3優占種	第4優占種	第5優占種
2018	5	Nitzschia sp.(spp.)	海産ミドリムシ	OTHER DINOFLAGELLATES	OTHER DINOFLAGELLATES	その他の有色鞭毛綱
	7	Chaetoceros sp.(spp.)	OTHER DIATOMS	その他の有色鞭毛綱	Nitzschia sp.(spp.)	Skeletonema costatum
	10	OTHER DIATOMS	その他の珪藻綱	Nitzschia sp.(spp.)	海産ミドリムシ	その他の有色鞭毛綱
	1	その他の有色鞭毛綱	OTHER DIATOMS	Chaetoceros socialis	MICRO FLAGELLATA	Thalassiosira spp.
2019	5	その他の有色鞭毛綱	MICRO FLAGELLATA	OTHER DINOFLAGELLATES	Leptocylindrus danicus	Prorocentrum triestinum
	7	その他の有色鞭毛綱	MICRO FLAGELLATA	OTHER DINOFLAGELLATES	その他の有色鞭毛綱	海産ミドリムシ
	10	OTHER DINOFLAGELLATES	その他の有色鞭毛綱	Nitzschia sp.(spp.)	MICRO FLAGELLATA	Chaetoceros sp.(spp.)
	1	Chaetoceros socialis	Thalassiosira spp.	MICRO FLAGELLATA	その他の珪藻綱	Nitzschia sp.(spp.)
2020	5	その他の有色鞭毛綱	Prorocentrum triestinum	その他の有色鞭毛綱	Gyrodinium sp.	Gymnodinium spp.
	7	Skeletonema costatum	Nitzschia sp.(spp.)	Chaetoceros sp.(spp.)	その他の有色鞭毛綱	Thalassiosira spp.
	10	OTHER DIATOMS	その他の有色鞭毛綱	Thalassiosira spp.	その他の有色鞭毛綱	その他の有色鞭毛綱
	1	その他の有色鞭毛綱	Chaetoceros socialis	Rhizosolenia delicatula	Chaetoceros sp.(spp.)	その他の有色鞭毛綱
2021	5	その他の有色鞭毛綱	その他の有色鞭毛綱	OTHER DIATOMS	Nitzschia sp.(spp.)	OTHER DINOFLAGELLATES
	7	その他の有色鞭毛綱	Dictyocha fibula	OTHER DIATOMS	その他の有色鞭毛綱	Hemietreptia antiqua
	10	OTHER DINOFLAGELLATES	その他の有色鞭毛綱	OTHER DINOFLAGELLATES	その他の有色鞭毛綱	OTHER DIATOMS
	1	その他の有色鞭毛綱	Thalassiosira spp.	OTHER DINOFLAGELLATES	その他の有色鞭毛綱	Chaetoceros socialis
2022	5	その他の有色鞭毛綱	OTHER DINOFLAGELLATES	OTHER DINOFLAGELLATES	その他の有色鞭毛綱	MICRO FLAGELLATA
	7	Nitzschia sp.(spp.)	Skeletonema costatum	Leptocylindrus danicus	Cerataulina bergonii	Chaetoceros sp.(spp.)
	10	Chaetoceros socialis	Nitzschia sp.(spp.)	Chaetoceros sp.(spp.)	Thalassiosira spp.	Navicura spp.
	1	Chaetoceros socialis	Chaetoceros debilis	その他の有色鞭毛綱	Thalassiosira spp.	Navicura spp.

緑・・・スケルトネマ属、赤・・・キートセロス属、青・・・ニッチア属、黄・・・ユーカンピア属

(参考) 広域総合水質調査 (植物プランクトン)

優占種上位5種(地点番号:153)

年度	月	第1優占種	第2優占種	第3優占種	第4優占種	第5優占種
2018	5	<i>Nitzschia</i> sp.(spp.)	海産ミドリムシ	<i>Thalassiosira</i> spp.	MICRO FLAGELLATA	OTHER DINOFLAGELLATES
	7	<i>Nitzschia</i> sp.(spp.)	その他の有色鞭毛綱	<i>Prorocentrum triestinum</i>	MICRO FLAGELLATA	その他の有色鞭毛綱
	10	OTHER DIATOMS	その他の有色鞭毛綱	OTHER DINOFLAGELLATES	OTHER DIATOMS	<i>Chaetoceros</i> sp.(spp.)
	1	その他の有色鞭毛綱	OTHER DIATOMS	MICRO FLAGELLATA	OTHER DINOFLAGELLATES	その他の有色鞭毛綱
2019	5	OTHER DINOFLAGELLATES	その他の有色鞭毛綱	MICRO FLAGELLATA	その他の有色鞭毛綱	<i>Nitzschia</i> sp.(spp.)
	7	MICRO FLAGELLATA	その他の有色鞭毛綱	OTHER DINOFLAGELLATES	その他の有色鞭毛綱	海産ミドリムシ
	10	<i>Nitzschia</i> sp.(spp.)	その他の有色鞭毛綱	OTHER DIATOMS	OTHER DINOFLAGELLATES	MICRO FLAGELLATA
	1	その他の有色鞭毛綱	<i>Chaetoceros socialis</i>	<i>Thalassiosira</i> spp.	MICRO FLAGELLATA	<i>Chaetoceros</i> sp.(spp.)
2020	5	その他の有色鞭毛綱	<i>Prorocentrum triestinum</i>	MICRO FLAGELLATA	その他の有色鞭毛綱	<i>Gymnodinium</i> spp.
	7	その他の有色鞭毛綱	<i>Nitzschia</i> sp.(spp.)	<i>Skeletonema costatum</i>	<i>Chaetoceros</i> sp.(spp.)	OTHER DIATOMS
	10	OTHER DIATOMS	その他の有色鞭毛綱	その他の有色鞭毛綱	<i>Thalassiosira</i> spp.	OTHER DINOFLAGELLATES
	1	その他の有色鞭毛綱	その他の有色鞭毛綱	<i>Rhizosolenia delicatula</i>	OTHER DIATOMS	<i>Leptocylindrus danicus</i>
2021	5	その他の有色鞭毛綱	OTHER DIATOMS	OTHER DINOFLAGELLATES	その他の有色鞭毛綱	OTHER DINOFLAGELLATES
	7	<i>Dictyocha fibula</i>	<i>Leptocylindrus danicus</i>	その他の有色鞭毛綱	<i>Hemieutreptia</i> sp.	<i>Thalassiosira</i> spp.
	10	その他の有色鞭毛綱	OTHER DINOFLAGELLATES	その他の有色鞭毛綱	海産ミドリムシ	OTHER DIATOMS
	1	その他の有色鞭毛綱	<i>Skeletonema costatum</i>	その他の有色鞭毛綱	<i>Chaetoceros debilis</i>	<i>Thalassiosira</i> spp.
2022	5	その他の有色鞭毛綱	OTHER DINOFLAGELLATES	その他の有色鞭毛綱	MICRO FLAGELLATA	OTHER DINOFLAGELLATES
	7	OTHER DINOFLAGELLATES	その他の有色鞭毛綱	OTHER DIATOMS	OTHER DINOFLAGELLATES	その他の有色鞭毛綱
	10	<i>Thalassiosira</i> spp.	<i>Chaetoceros socialis</i>	<i>Chaetoceros</i> sp.(spp.)	<i>Lauderia borealis</i>	<i>Nitzschia</i> sp.(spp.)
	1	その他の有色鞭毛綱	<i>Chaetoceros socialis</i>	<i>Rhizosolenia delicatula</i>	その他の有色鞭毛綱	<i>Chaetoceros</i> sp.(spp.)

緑・・・スケルトネマ属、赤・・・キートセロス属、青・・・ニッチア属、黄・・・ユーカンピア属

(参考) 岡山県常時監視結果 (播磨灘北西部、R 5年度)

播磨灘北西部のR 3～R 5年度の常時監視調査結果は次のとおり

岡山県域 (単位: mg/L)			
	全窒素	全りん	COD
R3	0.16	0.027	2.6
R4	0.17	0.026	2.2
R5	0.16	0.026	2.5
兵庫県域 (単位: mg/L)			
	全窒素	全りん	COD
R3	0.13	0.019	2.7
R4	0.14	0.023	2.4
R5	0.09	0.018	2.7

出典: 海洋状況表示システム (<https://www.msil.go.jp/>)

※数値は各県ごとの測定結果の平均値 (CODのみ年間75%値の平均値)

**Hyogo
Prefecture**